

子どもに
やさしい
まちづくりPJ

-vol.1-

子どもにやさしい まちづくりPJ

※PJ＝プロジェクト

はじめまして。今年度より
地域プロジェクトマネージャー
(LPM)として勤務するこ

ととなった井内と申します。
今月号より活動や取り組みに
ついて紙面を通してお伝えし
ていきます。とは言ったもの
の着任早々のため、今月はプ
ロジェクトの目的と概要を、
説明したいと思えます。

**将来にわたって子ど
もの声が地域に響き、
若者・子育て世代で
賑わうまち**

これは安平町が目指すまち
づくりの方向性です。まちに
活力があり、これまでの安平町
をつくってくれた高齢者を支え

るためには若い年齢層の力が欠
かせません。しかし、若い年齢
層の力を必要としているのは安平
町だけではありません。なら
ば、今、安平町に住んでいる
二十代〜四十代の方が安平町に
住んで良かったと思える町、そ
して町外に住んでいる若い世代
の人たちが安平町に住んでみた
いと思えるまちをつくろうと考
えました。多方面で活躍してい
る地域おこし協力隊を採用して



プロジェクトのベースとなる
第2次安平町総合計画

いるのもその一つです。

そして「子育て・教育」で
す。若い年齢層の方達は子ど
もを持つ方が多く、子育て・
教育の魅力によって若者・子
育て世代の魅力が高まってい
きます。

誤解していただきたくない
のは、移住者を増やすために
「子育て・教育」に力を入れ
るわけではありません。

自分の人生を豊かに 生きる

何かができるようになった時
や何かを達成した時の喜びは格
別のものがあります。一方、ワ
クワクや楽しみは、できた時よ
り、何かをやり始めた時・取り

組んでいる最中の方が
大きかったりします。

年齢にかかわらず、
安平町に住む人たちが
それぞれのワクワクや
楽しみを持っているこ
とは人生の豊かさにつ
ながると思うのです。

これは、私が考えていること
ではありません。安平町が進め
る独自の教育手法「あびら教育
プラン」の理念です。

『自分の人生を豊かに生きる』
安平町として、人生のスター
トである幼児期、そして学齡期
にそんな経験をしてほしいと考
えています。

子どもからはじまる 幸せを増やすPJ

子どもにとってのワクワクや
楽しみは何と言っても「遊び」
です。まずは、子ども達が安心
して思い切り遊べること。そし
て、自分を豊かに生きている子
どもたちが、自分の考えや意見
をあたり前に言えること。

子どもの遊ぶ声とまちをつく
る声が地域に響き、若者・子育
て世代を含めた多世代の人が自
分の人生を豊かに生き、まちに
賑わいが生まれる。

子どもにやさしいまちづくり
PJは、子どもからはじまる幸
せを増やすプロジェクトです。